

2019年度 大学院音楽研究科作曲専攻エクリチュール研究分野の試験内容の変更について（予告）

大学院音楽研究科作曲専攻エクリチュール研究分野の試験内容を以下のとおり変更する。

（変更前）

1. 二管編成以上の管弦楽作品1曲の楽譜を提供する。
2. 与えられた主題で4声フーガを作曲する。（6時間）
3. ピアノによる数字付きバス、および旋律の
和声付け試験
4. 総譜初見視奏

（予見合計20分）



（変更後）

1. 任意のジャンルの作品1曲の楽譜を提出する。
2. 与えられた主題で4声フーガを作曲する。（6時間）
3. 和声（アルテルネ）課題の実施。（5時間）
4. ピアノによる数字付きバス、および旋律の和声付け試験。
5. 総譜初見視奏。
4, 5は予見合計20分
6. シューベルト、メンデルスゾーン、シューマン、ブラームスの交響曲から指定された楽章の、総譜によるピアノ演奏。
課題の作品、楽章は2018年12月14日（金）13時に発表する。